

AMIふらっとセンターだより 第20号



男女共同参画
シンボルマーク

令和 4 年 9 月 30 日 発行

編集・発行：阿見町男女共同参画センター

世界の「ジェンダー・ギャップ指数 2022」が発表されました！

世界経済フォーラムが毎年発表する男女平等ランキング「ジェンダー・ギャップ指数」は政治、経済、教育、健康の4分野のデータから構成された男女格差を測る指数です。男女が平等であればスコアが「1」、格差が大きいほど「0」に近づきます。日本の総合スコアは0.650、順位は146か国中116位と前回と比ベスコア、順位ともに、ほぼ横ばいで、先進国の中で最低レベルの結果になりました。

▼世界の「男女格差ランキング 2022」

(対象国：146か国/2022年7月公表)

前年順位	今年順位 (スコア)	国名
1	→ 1 (0.908)	アイスランド
2	→ 2 (0.860)	フィンランド
3	→ 3 (0.845)	ノルウェー
4	→ 4 (0.841)	ニュージーランド
5	→ 5 (0.822)	スウェーデン
11	↑ 10 (0.801)	ドイツ
16	↑ 15 (0.791)	フランス
23	↓ 22 (0.780)	イギリス
24	↓ 25 (0.772)	カナダ
30	↑ 27 (0.769)	アメリカ
63	→ 63 (0.720)	イタリア
121	↑ 116 (0.650)	日本

G7 主要7か国

▼分野ごとの日本の順位

分野	今年の順位 (スコア)	昨年の順位 (スコア)
政治 	139位 (0.061)	147位 (0.0614)
経済 	121位 (0.564)	117位 (0.604)
教育 	1位 (1.000)	92位 (0.983)
健康 	63位 (0.973)	65位 (0.973)



2022年8月岸田改造内閣は女性閣僚2人、割合は10.5%

問合せ先：阿見町男女共同参画センター

〒300-0333 阿見町若栗 1886-1 中央公民館 1階

火曜日～日曜日 9:00～17:00

電話・FAX 029-896-3181

E-mail danjokyodosankakucenter@town.ami.lg.jp



男女共同参画センター事業報告

第1回講座

親子のマネー教室

キッズマネーすごろく

日時：8月27日（土）10：00～12：00
場所：中央公民館 3階 集会室
参加者：19人（親子）
講師：キッズ・マネー・ステーション認定講師



キッズ・マネー・ステーション認定講師3人を迎え、小学校低学年を対象に親子マネー教室を開催しました。クイズ形式のすごろくゲームを通して、世界のお金や電子マネーにも触れ、お金が減るきっかけから「お金の役割と上手な使い方」「お金の大切さや感謝」を学ぶ有意義で楽しい学習会でした。

参加者の声

- 生活の中でどんな時にお金を使うか、子どもにもわかりやすく良かった。子どもとお金の話をするきっかけになり、興味をもてた（30代）
- お金の大切さが子どもでもよくわかり、大人でも勉強になりました（40代）

第2回講座

町内企業の出前講座

ものづくりの楽しさを味わおう!! ～仕事も育児もどちらも大事～

日時：9月10日（土）9：00～12：00
場所：中央公民館 3階 集会室
参加者：23人（親子11組）
講師：望月 覚氏ほか（キャノンモールド株式会社阿見事業所）



町内企業でワーク・ライフ・バランスの取組を推進されている「キャノンモールド株式会社阿見事業所」の社員の皆さんを講師に迎え「町内企業の出前講座」を開催。

親子23人が参加し、会社の製品技術の紹介や従業員との懇談会を通して金型製造の仕事を知るとともに、仕事と育児両立支援制度の取組事例や働き方について話を伺いました。

子どもたちは自分の名前が彫られた金属板の「磨き」作業や工作づくりを体験。賞品をかけた「ネジ込みゲーム」ではタイムを競って大人も子どもも大盛り上がり！「オンラインでの工場見学がありますか」など、子どもからの質問もあり、ものづくりに興味を持ってもらうきっかけになりました。

参加者の声

- 世の中のプラスチック製品はキャノンモールドのような会社があってこそ成り立つことを知りました（30代）
- ものづくりのこと、働き方のこといろいろと勉強になりました（40代）
- 近くの会社について知るととても良い機会となりました（40代）
- キャノンモールドの製品について詳しく知ることができ、子どもも楽しそうでした（40代）
- 中学生向けの工場見学等もしてもらいたい（40代）

男女共同参画週間パネル展開催

6/23 (木) ~6/29 (水)
中央公民館 展示ホール

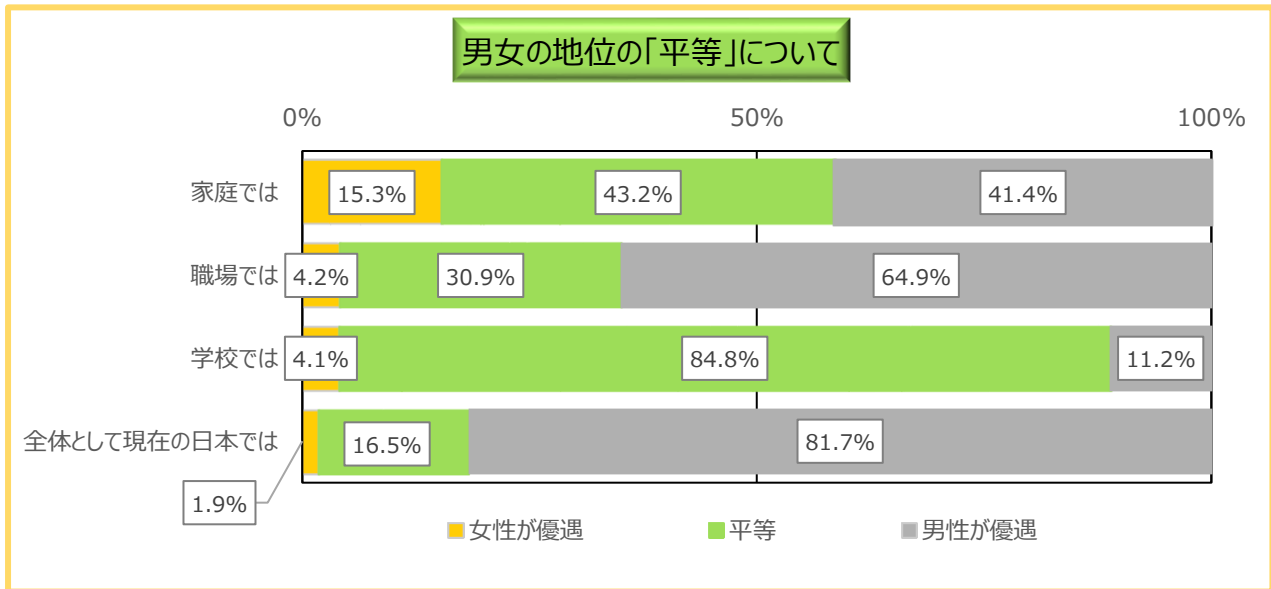


展示内容
① 性別による無意識の思い込み (アンコンシャス・バイアス)
② シールアンケート



令和4年度「男女共同参画週間」ポスター

内閣府では、毎年6/23~6/29までの1週間を「男女共同参画週間」と定め、啓発活動を行っています。町ではこの期間に合わせて、内閣府男女共同参画局が公表した「性別による無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)に関する調査結果」を展示し、啓発活動を実施しました。今回は、町外からの来館者も多く、「シールアンケート」は386人の参加者がありました。ご協力ありがとうございました。(下図はアンケート集計より)



参加者の声

○日本では古くから社会形態があり、その中で無意識的に性差による役割分担意識が働いているという感覚はあったが、概念としてそういう言葉があることを初めて知りました (40代)

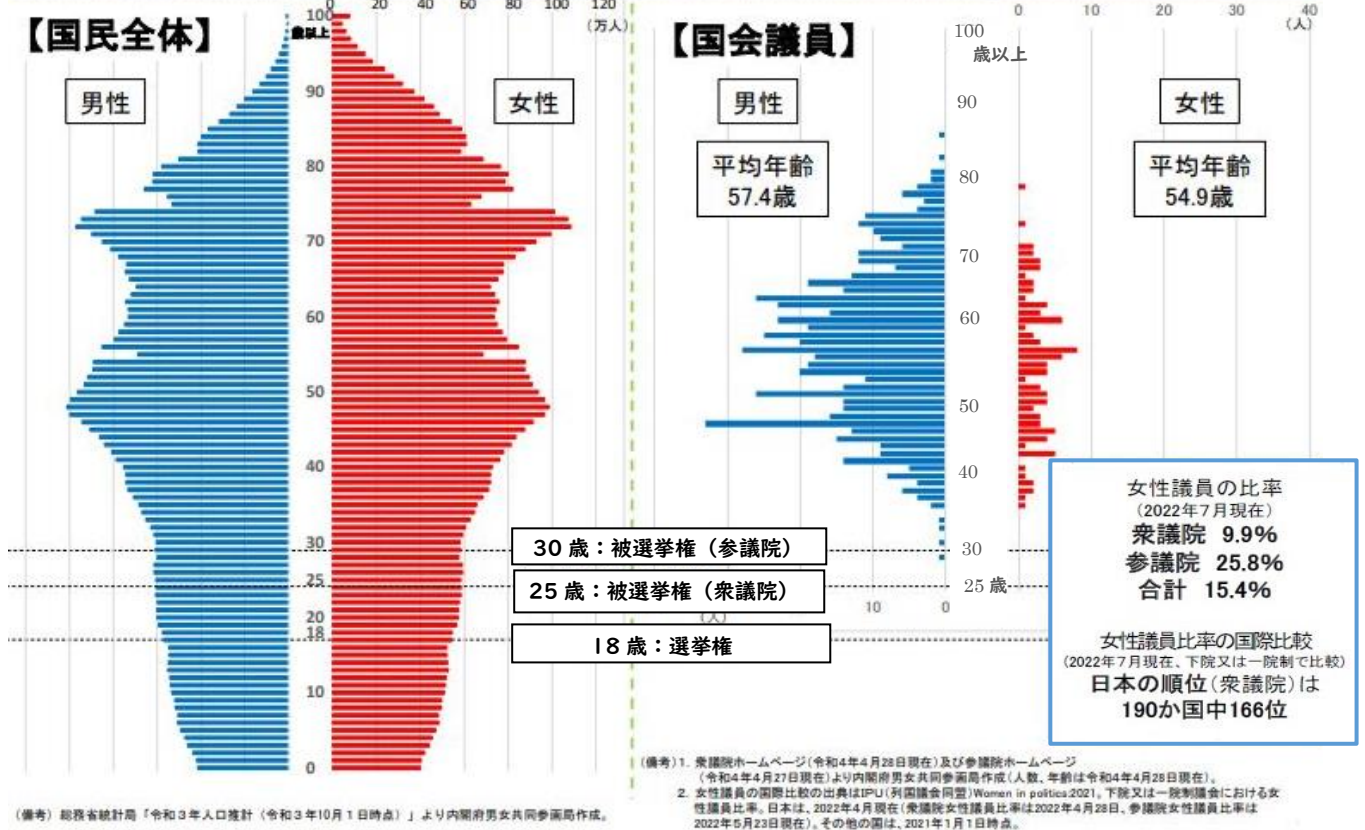
○常感じていたことが数字になっていて社会の問題としてこれからの男女の差、偏見なく変わってほしい (50代)

○男女が全て平等になるということはないと思います。男の人と女の人の役割があり、それをお互いに尊敬し合って生きられる日本古来の社会になればよいのではと思います (60代)

男女共同参画に関するデータ

国民全体と国会議員の性別・年齢構造

○女性は、我が国の有権者の51.7%を占める。国民全体の性別・年齢構造に比べて、国会議員は女性・若い世代が少なくなっている。



資料：女性活躍・男女共同参画の現状より（令和4年8月内閣府男女共同参画局）

令和4年度男女共同参画センター今後の事業予定

事業予定

▶パネル展：「パートナー等に対する暴力の撲滅」

期間：令和4年11月16日（水）～11月27日（日）

中央公民館1階展示ホール

▶第3回講座

「情報を正しく読み解く力をつけよう」
～くらしに役立つメディア・リテラシー～
日時：令和4年11月5日（土）予定

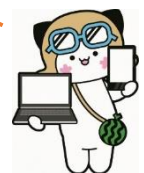
▶第4回講座

「消費者トラブルを防ぐ～18歳になったら何が変わる？～」
日時：令和4年12月3日（土）予定

▶第5回講座 未定

阿見町文化財展・まちづくり探検隊作品展共催

メディア・リテラシーとは…
TV・新聞・雑誌インターネットなど
メディアから得た情報を正しく
読み解く能力のことだよ！



※詳しくは後日回覧されます広報あみ、町ホームページをご覧ください。